

# いばらき柔道整復師会ニュース



平成30年

7/31(火)

Vol.62

## 平成30年度 公益社団法人茨城県柔道整復師会定時総会、茨城県柔道整復師協同組合通常総会、日本赤十字社茨城県支部柔道整復師会奉仕団 定例総会を開く

公益社団法人茨城県柔道整復師会（竹藤敏夫会長）の定時総会、茨城県柔道整復師協同組合（鮎川秋雄理事長）の通常総会と日本赤十字社茨城県支部柔道整復師会奉仕団（荒井健吉委員長）の定例総会が5月20日、水戸市の茨城県開発公社ビルで開催されました。（会員数360名、出席104名、書面参加105名、委任状107名で定足数を満たしているため成立）



挨拶をする竹藤敏夫会長。会員の協力を求める

### 【公益社団法人茨城県柔道整復師会定時総会】

公益社団法人の定時総会は、一ツ柳明副会長の開会の辞で始まり、続いて挨拶に立った竹藤会長は「皆様におかれましては、何かとご多忙のところ本総会にご出席を賜り誠にありがとうございます。また、日ごろから、本会の事業活動・事業運営に多大なるご理解ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。お陰さまで平成29年度の本会の事業も滞りなく終了することが出来ました。重ねてお礼を申し上げます。また、先の臨時総会で会員の皆様にご承認いただきました平成30年度事業計画・収支予算について、行政庁の茨城県に3月15日に提出、審査が4月2日に完了しましたのでご報告させていただきます。皆さまもご承知のように、本会の活動状況については茨城県など行政機関から、総じて明瞭性、透明性が高い水準で確保され、適切な取り組みが評価されているところです。これからもこの水準を維持していくため、常に大局の見地に立って適切な判断を迅速に行うことが最も重要であると確信しております。我々、柔道整復師を取りまく環境は国が進める医療費適正化対策などにより厳しいものがあります。そこで会員の皆様のなご一層の協力が必要です。今後ともよろしく申し上げます。」と会員の結束と信頼される業界としての協力を述べました。

続いて審議に入り平成29年度事業報告が行われ満場一致で承認されました。ほかには同年度収支決算及び財産目録並びに監査報告。同年度関東ブロック会通常総会の議題に対する議決権の一括委任についての審議が行われ

いずれも満場一致で採択されました。

また、定時総会に先がけて行われた、公益社団法人日本柔道整復師会からの伝達表彰では、日整全国柔道大会功労表彰受賞者の真中進副会長が表彰状並びに記念品を授与しました。さらに定時総会後には、谷中照男保険部長より「保険取り扱いの注意点」について、事例を基にした説明がありました。

### 【茨城県柔道整復師協同組合通常総会】

その後、茨城県柔道整復師協同組合（鮎川秋雄理事長）の平成30年度通常総会が開催され、最初に鮎川理事長が、「当組合は当初の趣旨である“相互扶助の精神”に基づき、組合員のための諸事業に取り組んでおります。これからも出来る限り衛生材料などの購入にあたっては当組合を利用していただき、組合員一人ひとりが運営に参加してくださいませようお願いします。」と挨拶しました。また、執行部より平成29年度事業報告、平成30年度事業計画など、上程された5議案はすべて満場一致で可決されました。



組合員一人ひとりの運営参加をと挨拶する鮎川理事長

### 【日本赤十字社茨城県支部柔道整復師会奉仕団定例総会】

続いて、日本赤十字社茨城県支部柔道整復師会奉仕団（荒井健吉委員長）の平成30年度定例総会が開催され、荒井委員長は、「本県では大きな災害が起きていませんが各団体と連携して赤十字奉仕団基礎研修会、災害救護訓練などに負担のない形での出席協力をお願いします。」と挨拶しました。平成29年度事業報告として、常備救護班などの災害訓練への団員の派遣、赤十字フェスティバルへの参加などの報告が行われ、上程された平成29年度事業報告、平成30年度事業計画の議案については満場一致で承認されました。



奉仕団基礎研修会、災害救護訓練などに参加を呼びかける荒井委員長

そして、全総会の最後には「介護予防・機能訓練指導員認定柔道整復師」フォローアップ講習会を開催し、荘司智也介護部長から「介護予防・日常生活支援事業」大きく変化しはじめた介護・医療についての説明がありました。

## 保険取り扱い等講習会を開催

6月13日(水)茨城県立県民文化センター「小ホール」で本会主催、茨城県後援による保険取り扱い等講習会が開催されました。会場には会員と非会員を含め多くの参加者が熱心に聴講し、時にはメモをとるなど関心度の高さを示すものとなりました。

講習会は、一ツ柳明副会長の開会の言葉で始まり、竹藤敏夫会長からは「公益社団法人となり6年目、法改正及び料金の一部改定などへの取り組み、そして地域の皆様への貢献と倫理観をもって更なる知識の向上を、そして間違いのない適正な請求を行っていく事が大切である」とあいさつがありました。

続いて、厚生労働省保険局医療課療養指導専門官の都竹克宜氏より「柔道整復療養費検討専門委員会の検討内容と柔道整復療養費の改定について」の解説及び講義がありました。都竹指導専門官からは、柔道整復師の施術に係る療養費の算定基準の一部改正、柔道整復施術療養費支給申請書と施術録の様式の変更、算定基準の実施上の留意事項等についての一部改正、柔道整復療養費の被保険者等への照会についての説明がありました。改正の内容については、新たに柔道整復運動後療料が設けられ、1回20分程度1週間に1回程度、1ヶ月5回限度の算定が可能となったこと、また、金属副子等加算では大・中・小3種類の単価が一律950円になり、金属副子等の交換が2回まで認められる旨の解説がありました。そして患者照会について「目的としては期間、部位、実日数の事実確認が基本であり書類の管理を含め間違いのない申請書の作成をしていただき更なる地域の信頼と貢献を」と述べられました。

休憩をはさんだ後、茨城県保健福祉部厚生総務課国民健康保険室 室長補佐の坂場健氏より「国民健康保険の都道府県単位化について」詳しい講義がありました。坂場室長補佐からは、持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律の概要について、国民健康保険の安定化、後期高齢者支援金の全面総報酬割の導入、負担の公平化等の解説がありました。その中で「平成30年度より国民制度改革の公費による財政支援の拡充のもと、都道府県が財政運営の主体となることで、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等を中心的に担い制度の安定化を図るのが目的である、また8月からは市町村国保の柔道整復療養費に係る支給申請の点検を県が一括実施するが、判定基準を元に抽出し厳密に点検しながら調査や確認をして療養費の正しい知識の周知と普及、適正化に努めていきたいのでご理解いただきたい」と説明がありました。

その後、谷中照男保険部長より、「保険取扱いに関する留意事項について」の講義があり、返戻理由と正しい請求の仕方、運動療法についてとそれら施術録の記載など、わかりやすく見解を述べられました。「一部改正に伴ない、法令の理解のもと、誤りがないように今後とも保険請求をしていきましょう」と呼びかけ講義が終了しました。



多くの参加者が熱心に聴講

その後、質疑応答があり、眞中進副会長が閉会の言葉を述べられ終了となりました。

その後、質疑応答があり、眞中進副会長が閉会の言葉を述べられ終了となりました。

(広報委員 古内裕人)

## 赤十字災害救護訓練



災害救護訓練に参加した会員

### 赤十字社常備救護班等災害救護訓練に参加して

水戸支部 新井俊行

大音量のサイレンが鳴り響く中、全ての関係者はそれぞれの役割を果たそうと全力で動き回る。震度6強の地震発生に伴い建物や家屋の倒壊、火災発生により多くの負傷者が生じている現場。私は焦りの中にも出来るだけ冷静を保とうといつもより深く深呼吸する。

去る2月24日(土)、神栖市土合体育館にて平成29年度日本赤十字社茨城県支部常備救護班等災害救護訓練に日赤茨城県支部柔道整復師会奉仕団団員として藤田利光団員、藤田博美団員、久保田浩将団員と共に計4名で参加して参りました。日本赤十字社は人道的使命として災害発生に際し、直ちに被災者の救護を行う責務を負っています。今回の災害救護訓練は、水戸赤十字病院、古河赤十字病院、鹿島地方事務組合消防本部、神栖市地区赤十字奉仕団、柔道整復師奉仕団等により、統制のとれた救護活動を行うことを目的とした総合的かつ実践的な訓練内容でありました。

災害発生に伴い対策本部が設置され、我々柔道整復師奉仕団も現場に急行し本部からの指示待ちで待機。まずは医師を班長とした救護班により被災者のトリアージ(負傷者の重症度による治療優先順位の決定)が行われました。結果を基に固定依頼等の指示をいただき、主に四肢骨折等外傷患者に対し大小シーネ、包帯による固定処置を行いました。各種団体には柔道整復師が非開放性外傷の専門家であることを概ねご理解いただいております、非常に活動しやすい環境になっていると感じました。数年前までは訓練に参加しても柔道整復師は一体何をするのか、全くといっていいほど理解されていなかったそうです。今回我々がスムーズに訓練に参加できたのも、毎年訓練に参加し柔道整復師の業務について地道に伝えてきた団員の方々のおかげであると深く感謝するところです。炊き出しによる昼食をはさみ計3回の訓練を行った後、藤田博美団員が当団代表として感想を述べ終了となりました。

かなりの実戦形式であり私にとっては本当に貴重な体験となりました。そして体験のみに止めることなく、本当の災害現場においても柔道整復師として求められたことを遂行できるよう日頃よりシュミレーションしておくことが大切であると考えさせられました。

最後になりますが、この訓練を主催してくださいました日本赤十字社茨城県支部の方々に感謝申し上げます。

### 第40回 関東学術大会千葉大会に参加して

県南支部 福田紘一

3月11日(日)、公益社団法人日本柔道整復師会第40回 関東学術大会千葉大会において、貴重な機会をいただき「肩鎖関節脱臼に対するACバンド固定法とその荷重」という題目で発表させていただきました。

私で大丈夫かという思いもありましたが、せっかくの機会なので、可能な限り論文に詰め込みました。

その分本番では、まとまりに欠けた発表になってしまっていて反省しております。

また、今回は書面の関係で臨床的な話はしませんが、ACバンド固定法は整形外科医の田淵健一先生が考案し実践している方法で、簡単ですが肩鎖関節脱臼はもちろん鎖骨外端骨折にも応用が利く固定法です。

私が研修中に教わった技術の中でもインパクトがあり、今回の発表の題材とさせていただきます。

はじめてこの固定法を見られた方も多いと思いますが、今後の肩鎖部の治療の手段の一つとして思い出しただければ幸いです。

最後になりますが、竹藤会長始め鈴木学術部長、学会を支えていただいた皆様方に感謝申し上げ報告とさせていただきます。



学会で発表した福田紘一会員(中央)と竹藤会長、鈴木学術部長

### 会員になって想う!

県南支部 戸苅朋勇



つくば市上ノ室に昨年12月に開院しました、戸苅朋勇と申します。土浦市にて整骨院を営む父が本会員という事もあり、この度入会させていただきました。保険請求に関してなど、初めてのことが多く不安でしたが、竹藤会長をはじめ、保険部の先生方、事務スタッフの方々にも親切丁寧にご指導いただきましたおかげで、なんとか船を漕ぎだすことが出来ました。まだ患者さんは少ないですが、地域に貢献できる整骨院となれるよう努力して参ります。これからよろしくお願いたします。

### 日整全国少年柔道大会 日整全国少年柔道形競技会の 本県代表選手が決まる



大健闘が期待される「柔道の部」と「形の部」の本県代表選手

「第27回日整全国少年柔道大会茨城県大会」「第8回日整全国少年柔道形競技会茨城県大会」(公益社団法人茨城県柔道整復師会主催、茨城県柔道連盟後援)が7月8日、つくば市の筑波大学武道館柔道場で開催されました。同大会は、柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とし、成績上位の選手は10月に東京の講道館で開催される「日整全国少年柔道大会・形競技会」の本県代表選手として出場します。

挨拶に立った竹藤敏夫大会会長は「選手の皆さんは日頃の練習成果をいかに発揮してケガのないように頑張ってください」と激励のエールを送りました。2年連続全国制覇を果たした実績をもつ先輩たちに続けと本県代表の栄光に輝いた各選手は熱い意気込みを見せていました。代表選手と監督は以下のとおり。

#### 柔道の部

監督 相沢寿

- 4年生の部 優勝 酒井涼斗(誠鍊館)
- 5年生の部 優勝 水井健介(下館武道館)
- 5年生の部 準優勝 青木玲奈(常総市体育協会 石下柔道部)
- 6年生の部 優勝 宮部蓮匠(無心塾飯島道場)
- 6年生の部 準優勝 杉山諒成(下妻優心塾)

#### 形の部

監督 倉持秀彦

- (取) 香山大翔(絹西柔道クラブ)
- (受) 金井島志織(絹西柔道クラブ)

# 投球障害調査研修会を開催

投球障害調査研修会が6月17日につくば市立上郷児童館で開催されました。  
参加した高木正樹、山田雅樹会員から感想が寄せられましたので紹介します。

県西支部 高木正樹

## 【15名の会員で、年間19か所で野球チームの投球障害調査】

投球障害調査は、平成21年に箱守志農夫先生を中心として若干名の会員が集まり産声をあげ、現在では計15名の会員が日程を調整しながら、年間19か所の小学生野球チーム、中学校野球部、ボーイズリーグチームなどを訪ね、約300名の野球少年の肩部、肘部のケアに関与しております。

調査のおおまかな流れとしましては①徒手検査による肩部、肘部の可動域制限、疼痛圧痛部位の発見、②超音波観察装置による肘周辺の骨・靭帯の状態の把握、③正しいボールの握り方から負担を軽減させる肩・肘・手首の使い方のアドバイス、④自分でできる肘周辺のストレッチ運動の指導の4項目の内容を必須として会員がそれぞれ役割分担をして円滑に行います。

## 【つくば学園ボーイズの選手を対象に調査】

当日は、つくば学園ボーイズの選手を対象に調査の協力をいただきました。真中副会長はじめ新たに参加された5名の会員が超音波観察装置のプロープ走査を現場にて行ない、意義のある経験を積みしました。

この投球障害調査は、普段接触の薄い会員同士が臨床経験にて知識を高めてゆく貴重な機会です。書籍からでは学び取れないリアルな経験談も飛び交います。野球競技に関心がある先生方、是非参加されてみてはいかがでしょうか。



投球障害調査の様子

県西支部 山田 雅樹

## 【整骨院の息子が肩や肘を故障させられない】

投球障害調査研修会に初めて参加させていただきました。

きっかけは、当院にも投球にて肘を痛めた患者さんが来院した際、超音波観察装置での観察時、「この画像の乱れは肘に障害があつてのものなのか?」「自分のプローブの当て方が間違つての乱れなのか?」「この判断で良いのか?」など、いまひとつ自信が無く、他の先生の話聞いても「超音波観察装置はあるが、ほとんど使用していない」と聞き、分かるなあと同感していたからです。

また、私の息子(小3)が半年前より地元学童野球チームに入り、整骨院の息子が肩や肘を故障させられないと思い参加させていただきました。

朝、つくば学園ボーイズの選手の元気な気持ちの良いあいさつで始まりました。

調査表に記入してもらい、徒手検査から始まります。この段階で圧痛や可動域に問題のある選手もあり、ある程度の判断はつきますが原因をはっきりさせるため、超音波で調査を行います。

内・外顆、屈曲・伸展位、長軸・短軸と当てて行き、障害の程度を確認します。

## 【自分が疑問に思っていることを教えていただく】

先輩先生方の的確なプローブの当て方、障害の起こりやすい部位、新鮮・陳旧性の違い、この部位に異常があると重症など、普段、自分が疑問に思っていることを教えていただきました。また、野球肘には欠かせない部位にして、私の苦手な内顆の観察は、実際に障害のある選手が何名かいたことで、健側・患側の見比べができ重症・軽症の画像が見られたことは大変勉強になりました。

まだまだ、先輩先生方の様に地域の社会貢献には程遠いですが、少しでも力になればと思っています。

箱守先生、柴嵩先生始め、普段より調査を行っている先生方には懇切丁寧なご指導をいただき、ありがとうございました。

## かすみがうらマラソン救護にあたって

県南支部 廣瀬亮介



救護活動するスタッフ

4月15日(日)自身2度目となる、かすみがうらマラソンの救護活動に参加しました。

健康志向のブームに乗って、マラソン人口は、相変わらず増え続けているようで、今年は、雨風の強い悪天候の中、総勢2万3千人の参加がありました。

かすみがうらマラソンは、国際盲人マラソンも兼ねていて、様々な方々が参加出来るという素晴らしい特徴があります。

そのような意味では急病やコース上でのトラブルなどの救護が更に必要になるのではないかと想定し臨みました。

私が所属するブースでは、今年から中学生ボランティアも参加し、熱心に給水などを手伝っている姿を見て感心しました。

また、近隣の方々のご厚意により提供された、あたたかいお茶が我々救護スタッフの寒さで凍えた体と心を、どれほど体を温めてくれた事が計り知れません。

去年は酷暑の中で、そして今年は悪天候と寒さの中でという両極端の気象条件でのマラソンの救護を通して感じた事は、それぞれ病状のパターン、怪我の種類も全く異なるものになり、例を挙げると酷暑のもとでは脱水症状で、寒さの中では、低体温で走ることが出来ないランナーがいることです。

場合によってはAEDの出番があるかもしれません。

そういった意味では、幸い重症のランナーが今回いなかったことにはホッとした思いもありました。

最後に、悪天候のなか、強い意志と情熱を持って走り切った多数のランナーの方々から受けた感動を忘れずに、これからも我々の救護ボランティアが微力ながらも、参加するランナーの心の支えになれる事を願ってやみません。



悪天候と寒さの中で救護活動にあたった会員

## 救護員派遣の近況

3月11日(日)

第38回全国少年柔道大会 茨城県予選会

龍ヶ崎市総合体育館 たつこのアリーナ

松本明(水戸支部)

顔面部打撲、下腿部打撲の2名の選手に湿布等の処置をしました。

4月15日(日)

第28回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソン

歩崎公園(23.5km地点)

新井誠一、出沼秀樹、八木下雅道、横島賀儀、高野俊瑞、君崎孝弘(県南支部)

大腿部痛、下腿部痛、膝部痛等の53名のランナーにテーピング、アイシング、マッサージ等の処置をしました。

レンコン組合集荷場(32.5km地点)

篠崎則男、山田通章、廣瀬亮介、和地勲、竹藤憲司、八重柏佳祐(県南支部)

大腿部痛、下腿部痛、膝部痛等の67名のランナーにテーピング、アイシング、ストレッチ等の処置をしました。

沖宿構造改善センター(35.5km地点)

坂本道彦、渡辺昇平、高橋康敏、原井佳野、倉田裕貴、山本温菜(県南支部)

大腿部痛、下腿部痛、膝痛、股関節痛等の196名のランナーにテーピング、アイシング等の処置をしました。

5月3日(木・祝)

平成30年度県民総合体育大会兼第73回国民体育大会茨城県選手選考会(柔道競技)

茨城県武道館 柔道場

藤田利光(水戸支部)

負傷者なし

6月9日(土)

第15回全国小学生学年別柔道大会茨城県予選

第7回茨城県小学3・4年生柔道大会

筑西市下館総合体育館

松本明(水戸支部)

左肘打撲、右足根部捻挫の2名の選手に湿布、テーピング等の処置をしました。

6月10日(日)

全日本ジュニア柔道体重別選手権大会茨城県選手選考会

筑西市下館総合体育館

猪野淳、高木正樹(県西支部)

頭部打撲等の2名の選手にアイシング等の処置をしました。

7月8日(日)

第42回茨城県少年相撲大会

霞ヶ浦総合公園 相撲場

出沼秀樹、八木下雅道(県南支部)

肘、足甲等の擦り傷に、消毒等の処置をしました。

## ■新入会員■



水戸支部 野澤 行宏

やわら接骨院

ひたちなか市市毛958番2 小船ビル1階 AB号室

☎029-229-0106



県南支部 湯田 隆幸

湯田接骨院

つくば市高見原4-5-1

☎029-828-5673



県南支部 鈴木 崇也

ベルツリー接骨院

石岡市府中3-8-2 キクタレジデンス101

☎0299-57-2237

## 《訃報》

藤田 久子(ふじた ひさこ)

藤田 利光理事(水戸支部長)の母

3月30日死去 84歳

小环 仁(こあくつ しのぶ)

水戸支部 小环 孔二 会員の父

4月2日死去 86歳

柏 みつ江(かしわ みつえ)

柏 貴前理事(前水戸支部長)の母

5月30日死去 92歳

**茨整発****【県民健康講座】****心の栄養になるお話**

毎月第一木曜日(午後5:15-生放送)茨城放送(ラジオ) ミツコdeリラックスのホットボイスのコーナーで「足元からの健康法」と「心の栄養になるお話」で出演させていただいております。お蔭様で4年目に入らせていただきました。

痛みを改善する上で大切なことは心が健康で、心穏やかに生活できるかどうかなんです。

痛みを感じるのは脳で感じていますが、その脳の感じ方に心が関係しています。

脳の活動を調べる次のような実験報告があります。あるご夫婦に協力してもらい、女性の手に強い電気刺激を与えるという実験なんです。目の前のランプが点灯したら電気刺激が加わるしくみになっていて、何度か刺激を加えると、そのうちにランプがついただけで怖がるようになり、脳には嫌悪の反応が顕著に表れるようになります。

そこで、次に何をやったかという、旦那さんに脇でもう一方の手を握ってもらったんです。そして先ほどと同じようにランプをつけて奥さんの手に電気刺激を与えます。すると恐怖の反応が減って、脳の嫌悪を感じる部位の活動が減るんです。そして「今は痛かったですか」と聞くと「今回はあまり痛くなかった」という答えが返ってきました。



見知らぬ人が手を握った場合は、何の効果もないんです。つまり信頼のおける人、あるいは最愛の人だけが持っている愛の力の効果なわけですね。

脳科学の研究が進んできて痛みに対しても色々解ってきています。そして心との関係が大切であることも解ってきています。

そのためには、先ほどの脳の実験にもありましたが、よりよい夫婦の関係も重要です。

夫婦だから気が付くことも多く、特に体調のことは気が付いて言ってもらえます。

自分ではなかなか気が付かないことを気が付いてくれます。厳しく言われる場合もありますが、言ってもらえることに感謝ですね。

自分のことは自分が一番わかっていると言われる方がおられますが、自分のことが一番わからないと思います。

相手のことを思う気持ちがあるから気が付いて、そして言ってもらえるんですね。

夫婦ってありがたいですね、素晴らしいですね!

そしてそこには温かい家庭が築かれます。心優しい子供さんが育っていき、他の人のことを思いやれる穏やかな暮らしやすい社会が築かれますね。

不思議な、脳と心と身体の関係なんです。

脳科学の進歩が身体の痛みの解決に大きく役立っていくと思います。

これからも患者さんのために色々な知識を身に付けて、高度な治療が出来るように頑張っていきたいと思います。(広報委員 磯島昌彦)

**襟章を  
作りました**

これまで以上に襟を正し地域医療に貢献することを誓い襟章を作りました。

**編集後記**

広報委員となって5度の発行に関わらせていただき思うこと。広報委員みんなで記事を集め、また会員の先生方の協力を得て、県内の出来事・会の活動等を紹介する記事を作っていく中で、一つの事業を実施するのに担当者をはじめたくさんの方が関わり時間をかけ、準備から開催、終了、撤収まで、自分が思っていたよりかなり多くの労力が使われていることを再認識することができました。一つ一つの、講習会、ボランティア活動、ゴルフ等、それらが私達の仕事、普段の生活にどれほど有意義かが確実に伝わり、会員が更に増える(今でも沢山の会員の参加を得ています)後押しとなるような広報誌、また、新入会員から大先輩まで読んでちょっと良い感じになるような広報誌もいいなと思う私でした。

(広報委員 桜井亮)

みらいのカタチ

だい杖ふ

特定重度疾病保障保険

“大切な人を想う”のいちばん近くで。 日本生命

**OA リサイクル**

オフィス家具・複合機

中古品で経費削減、業務用で効率アップ!!

コピー・オフィス家具・ビジネスホン  
パソコン・ネットワーク・電話工事  
おまかせください!

ショールーム 駐車場完備

OAリサイクル  検索

ただいま組合員様特別価格で ご提供中

つくば店 029-828-7815 水戸店 029-306-7033

保険の見直しをしてみませんか?  
あなたに『ベストな保険』の  
お手伝いをいたします!

三井住友海上火災保険 ハイグレードエージェント 日本興亜損害保険 特級代理店  
三井住友海上あいおい生命 プレミアムパートナーズクラブ NKS Jひまわり生命保険

**サンツクバ 株式会社**

お問い合わせは **TEL.029-841-5858**

サンツクバ  検索  詳しくはホームページをご覧ください。  
土浦市中村南 1-2-23 URL <http://www.suntsukuba.com>

物理療法機器、介護福祉具  
健康機器販売

**関東医療商事**

〒319-2221 茨城県常陸大宮市八田 1127-5  
TEL 0295-53-4211 FAX 0295-53-3383

おかげさまで**46**周年

**塚本工業株式会社**

ギフトセンターツカモト

茨城県稲敷郡阿見町荒川本郷2880-2

TEL 029-834-2560 FAX 029-834-2563

～旅のおともに～

**日本交通株式会社**

茨城県稲敷郡阿見町荒川本郷2880-1

TEL 029-843-3380 FAX 029-843-3380

セキスイハイムが家づくりをサポートします。

茨城柔道整復師会会員の皆様に **セキスイハイム**

お得な**3**つの特典!

特典1 新築工事 請負契約  
建物本体価格の **3%割引**

特典2 リフォーム工事 請負契約  
50万円以上の請負に限り、請負価格の **3%割引**

特典3 左記以外のその他の契約  
**その都度協議の上 特典を決定**

お問合せ・資料請求・ご相談・展示場へのご来場予約は

**0120-013-816** または  茨城セキスイハイム  検索

**茨城セキスイハイム株式会社**  
〒310-0804 茨城県水戸市白梅 1-7-11

#老後を変える



あなたが老後を心から愉しめるように。  
健やかで充実した日々に寄り添い、今日から変えてゆく。




MetLife  
ネットライフ生命

〒310-0011 水戸市三の丸 1-4-73 水戸三井ビル 5F  
水戸エイジェンシーオフィス  
担当：高塚、木村、金子  
TEL: 029-226-6271 FAX: 029-228-2459

すべての人にとっての老後を考え、  
豊かで楽しい人生に変えてゆく情報サイト

団体保険は接骨院経営者の基礎となる保険です！

## 柔道整復師 総合補償制度

総合保険コンサルタント・賛助会員  
**アームリンク株式会社**

代表取締役 小林 和義  
TEL 027-255-3233  
URL <http://armlink.org>



# TRIO

信頼のネットワーク  
地域密着  
**Door to Door**

## トリオ医科 株式会社

〒300-1216 茨城県牛久市神谷 6-6-1  
TEL 029 (873) 8553 FAX 029 (873) 8796  
東京(営) 大田区・北関東(営) 館林

シアワセを記憶する、ホテル



伊勢屋グループ  
**水戸プラザホテル** Tel.029-305-8111(代表)

〒310-0851 茨城県水戸市千波町 2078-1 <http://www.mito-plaza.jp/>

## 茨城県柔道整復師会会員の皆様へお知らせ

ご自宅や施術院等の新築・リフォームをお考えの皆様にご用意の2つの特典をご用意。

特典 01

**新築工事  
請負契約**

建物本体価格の  
**3%OFF**

特典 02

**リフォーム工事  
請負契約**

50万円以上の請負  
に限り請負価格の  
**3%OFF**

**住まいづくり  
応援キャンペーン**  
ただいま実施しております  
7/1(日)～9/30(日)  
詳しくは担当まで

暮らし継がれる家  
**三井ホーム** 茨城中央ホーム株式会社  
開発営業室 担当/津賀  
〒310-0801 水戸市桜川1-1-25  
大同生命水戸ビル5階  
<http://www.mitsuihome-ibaraki.com/>

ご自宅・施術院・リフォーム工事のお問い合わせはコチラ  
**0120-26-4331**  
受付/水曜を除く AM9:00～PM6:00

## 導入実績10,000件以上！接骨院・整骨院専用のレセコンなら

# 三四郎くん

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートで  
ご好評を頂いている「三四郎くん」は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。

オプションで  
さらに便利!



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム

**他社からのデータ移動も  
お任せ下さい!**

株式会社 エス・エス・ビー  
HP <https://www.sanshiro-net.co.jp/home/>

〒305-0853 茨城県つくば市榎戸748-2 沼尻産業ビル  
TEL 029-839-0346 / FAX 029-838-0874

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース  
▶▶ <http://www.jusei-news.com/>

※一部ご希望に添えない場合があります。